

第13回

こども急性疾患学寄附講座(神戸市)公開講座

# こども達の急病

日時

2016年1月30日(土)  
10:30~12:00

場所

神戸こども初期急病センター  
なぎさホール

託児所あり 申込番号 1月18日(月)

希望者は [pediat@med.kobe-u.ac.jp](mailto:pediat@med.kobe-u.ac.jp) までご連絡ください。



1) あいさつ 2) 公開講座

1

## 3ヶ月未満の児の 発熱への対応

神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学分野  
こども急性疾患学部門

特命助教 岩谷 壮太

2

## 冬に流行する小児の感染症

神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学分野  
こども急性疾患学部門

特命助教 神吉 直宙

参加費  
無料



神戸市中央区脇浜海岸通1丁目4番1 (HAT神戸内)

■阪神電車「春日野道」駅から南へ徒歩約8分

■JR「灘」駅南口より南へ徒歩18分

お問い合わせ先

神戸大学大学院医学研究科 内科系講座 小児科学分野 こども急性疾患学部門  
〒650-0017 神戸市中央区楠町7-5-1 TEL.(078)382-6090

主催/神戸大学大学院医学研究科 内科系講座 小児科学分野 こども急性疾患学部門(寄附講座)

後援/神戸市・神戸市医師会・神戸市小児科医会

## 3ヶ月未満の児の発熱への対応

神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学分野こども急性疾患学部門  
特命助教 岩谷 壮太

急にこどもが発熱したときには、ついつい心配し過ぎてしまうものです。多くの場合、その原因は「風邪」とよばれるウイルス感染症によるものであり、安静と対症療法で軽快していきます。しかし、3ヶ月未満の乳児の発熱においては話が異なり、夜間においてもすぐに受診してもらう必要があります。こうした乳児は、①症状がわかりにくく発見が遅れやすい、②免疫力が低い、ことから重篤な感染症に移行しやすいからです。

本日はこのような「赤ちゃんの発熱」に焦点をあて、頻度の高い疾患を中心に説明します。また、実際の当センターにおける受診状況、受診の目安についてもお話ししたいと思います。

## 冬に流行する感染症

神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学分野こども急性疾患学部門  
特命助教 神吉 直宙

気温が下がり空気の乾燥する冬はさまざまな感染症が流行する季節です。特にインフルエンザやノロウイルス、ロタウイルスをはじめとした感染性胃腸炎など保育園や幼稚園で集団発生するものも多くみられます。本日は冬に流行する代表的な感染症についてその特徴や注意すべき症状、予防対策などについてお話ししたいと思います。